

# 1. 平成23年度簡易決算書と各科目の平易な説明

## イ. 資金収支計算書

資金収支計算書について、その主な内容をご報告します。

### 資金収支計算書

(収入の部)

(単位:百万円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,249	2,274	△ 25
手数料収入	48	50	△ 1
寄付金収入	9	9	0
補助金収入	665	701	△ 36
資産運用収入	5	5	0
事業収入	14	11	3
雑収入	50	99	△ 49
前受金収入	658	628	30
その他の収入	142	147	△ 5
資金収入調整勘定	△ 722	△ 791	68
前年度繰越支払資金	1,841	1,841	0
収入の部合計	4,958	4,973	△ 15

主に大学・短大での入学者の増加によるものです。

主に高校・幼稚園による経常費補助金の増加です。

主に看護通信制課程の次年度入学者減による授業料、入学前受金の減少です。

補助金、雑収入(退職金財団交付金)増による期末未収入金の増加です。

(支出の部)

(単位:百万円)

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,870	1,877	△ 7
教育研究経費支出	465	426	39
管理経費支出	232	248	△ 16
借入金等利息支出	19	19	0
借入金等返済支出	81	81	0
施設関係支出	23	23	0
設備関係支出	139	136	2
資産運用支出	71	71	0
その他の支出	179	174	4
予備費	81		81
資金支出調整勘定	△ 78	△ 133	55
次年度繰越支払資金	1,877	2,051	△ 175
支出の部合計	4,958	4,973	△ 15

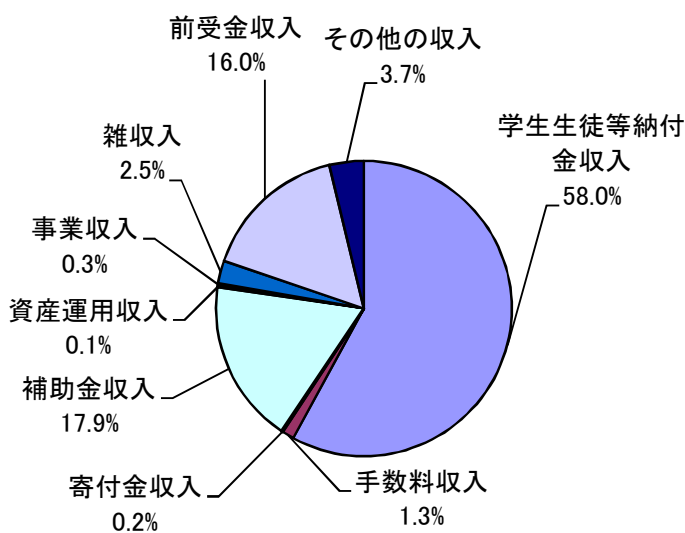
主に退職者増による退職金支出の増加です。

主に大学・短大における広告費支出の増加及び経常費補助金返還支出の発生によるものです。

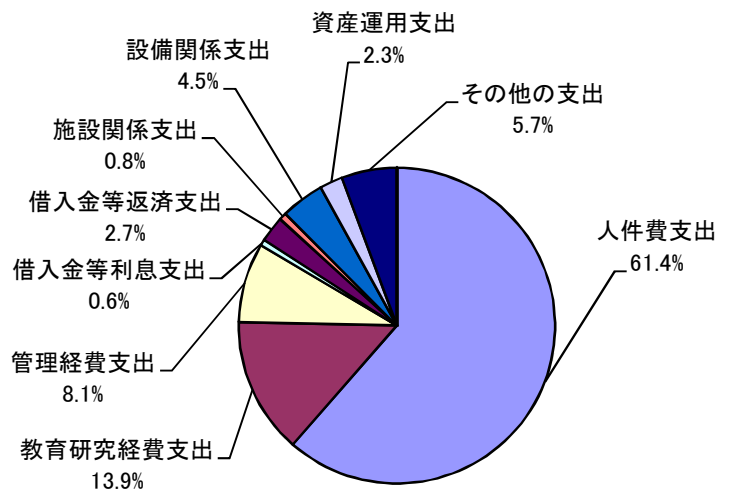
主に退職金支出増による期末未払金の増加です。

※予算…予備費流用前額で表示

資金収入の構成比率



資金支出の構成比率



## ロ. 消費収支計算書

消費収支計算書について、その主な内容をご報告します。

### 消費収支計算書

(収入の部)

(単位:百万円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	2,249	2,274	△ 25
手数料	48	50	△ 1
寄付金	11	22	△ 11
補助金	665	701	△ 36
資産運用収入	5	5	0
事業収入	14	11	3
雑収入	50	99	△ 49
帰属収入合計	3,042	3,161	△ 120
基本金組入額合計	△ 212	△ 232	21
消費収入の部合計	2,830	2,929	△ 99

大学教員等より科研費等により購入した研究用機器備品の現物寄付がありました。

研究用機器備品の支出増加及び4号基本金の増額によるものです。

(支出の部)

(単位:百万円)

科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,865	1,868	△ 3
教育研究経費	705	658	47
管理経費	261	278	△ 17
借入金等利息	19	19	0
資産処分差額	3	3	0
徴収不能額	5	7	△ 2
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
予備費	71		71
消費支出の合計	2,929	2,833	96
当年度消費収入超過額	0	96	
当年度消費支出超過額	99	0	
前年度繰越消費支出超過額	3,185	3,185	
基本金取崩額	0	1	0
翌年度繰越消費支出超過額	3,284	3,088	

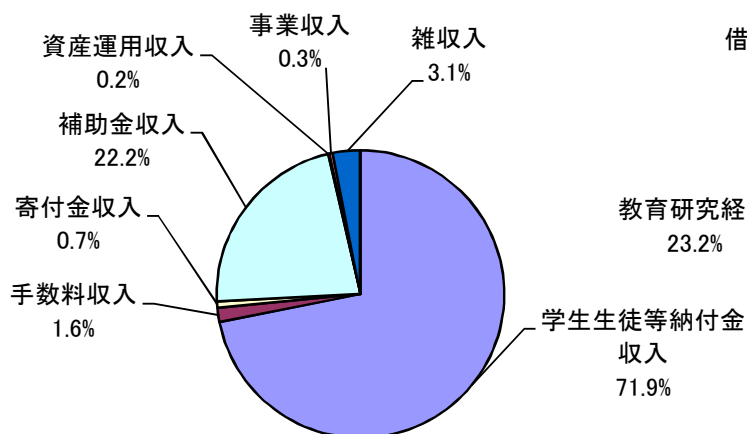
授業料等納付金未納者の増加によるものです。

本年度は、大学が完成年度を迎え納付金収入が大幅に増加。人件費、管理経費も増加しましたが、帰属収支差額は328百万円のプラスとなり、予算対比も215百万円増加しました。

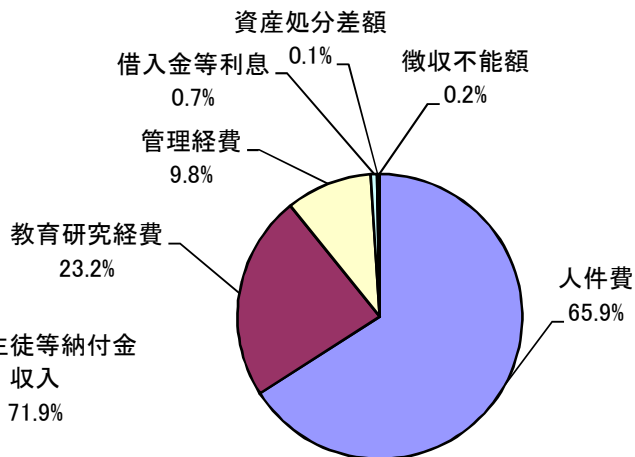
※予算…予備費流用前額で表示

帰属収支差額	113	328	△ 215
--------	-----	-----	-------

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



## ハ. 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告します。

計算書類（決算書）

### 貸借対照表

（資産の部）

（単位：百万円）

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	9,630	9,653	△ 23
有形固定資産	9,263	9,373	△ 110
その他の固定資産	367	280	87
流 動 資 産	2,186	1,895	291
計	11,816	11,548	268

主に建物、構築物等の減価償却によるものです。

主に引当特定資産、ソフトウェアの増加によるものです。

主に現金預金、未収入金の増加によるものです。

（負債の部・基本金の部・消費収支差額の部）（単位：百万円）

科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	1,124	1,211	△ 87
流 動 負 債	941	913	27
負債の部合計	2,064	2,124	△ 60
基本金の部	12,840	12,609	231
消費収支差額の部	△ 3,088	△ 3,185	97
計	11,816	11,548	268

主に長期借入金の減少です。

主に未払金の増加です。退職金支出の増加によるもので、ほぼ「流動資産」の未収入金増に見合うものです。

主に1号及び4号基本金の増加です。

（単位：百万円）

純 資 産	9,752	9,424	328
-------	-------	-------	-----

純資産＝資産－負債（＝基本金＋消費収支差額）

（単位：百万円）

減価償却累計額	3,843	3,648	195
基本金未組入額	749	821	△ 71

## 2.財務状況の全般的な説明

### 平成23年度決算の概要

イ. 資金収支決算は、資金収入が予算に対し15百万円の増、資金支出が予算に対し160百万円の減となりました。その結果、次年度繰越支払資金は予算に対し175百万円増加し、総額2,051百万円となりました。これは対前年度比210百万円の増加となります。

ロ. 消費収支決算は、帰属収入が予算に対し120百万円の増、基本金組入額が予算に対し21百万円の増となりました。その結果、消費収入は予算に対し99百万円の増となりました。

一方、消費支出は予算に対し96百万円の減となり、当年度帰属収支差額は、予算に対し215百万円増の328百万円の収入超過、当年度消費収支差額は、予算に対し195百万円増の96百万円の収入超過となりました。

また、基本金取崩額は、1号基本金で1百万円となり、この結果、翌年度繰越消費収支差額は予讃では3,284百万円の消費支出超過でしたが、決算では3,088百万円の消費支出超過となりました。

ハ. 貸借対照表は、平成23年度末で資産の部11,816百万円、負債の部2,064百万円、基本金の部12,840百万円、消費収支差額の部における翌年度繰越消費支出超過額3,088百万円となりました。その結果、純資産(自己資金)は対前年比328百万円増加の9,752百万円となりました。

### 3. 決算推移と増減（過去5年間）

#### イ. 資金収支計算書 推移表

(単位 千円)

収入の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対前年度増減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
学生生徒等納付金収入	1,694,207	1,757,519	1,822,056	2,042,307	2,273,693	63,312	64,537	220,251	231,386
手数料収入	43,199	41,625	48,272	51,544	49,518	△ 1,574	6,647	3,272	△ 2,026
寄付金収入	8,950	64,895	11,745	10,450	9,130	55,945	△ 53,150	△ 1,295	△ 1,320
補助金収入	569,098	539,246	643,283	698,269	700,967	△ 29,852	104,037	54,986	2,698
国庫補助金収入	199,482	176,222	259,999	327,449	313,951	△ 23,260	83,777	67,450	△ 13,498
地方公共団体補助金収入	369,455	362,964	383,224	370,760	386,956	△ 6,491	20,260	△ 12,464	16,196
その他の補助金収入	161	60	60	60	60	△ 101	0	0	0
資産運用収入	7,242	6,369	5,744	5,540	4,713	△ 873	△ 625	△ 204	△ 827
資産売却収入	0	0	200	291	363	0	200	91	72
事業収入	18,621	15,197	17,158	13,848	10,638	△ 3,424	1,961	△ 3,310	△ 3,210
雑収入	76,278	166,371	80,217	25,551	99,185	90,093	△ 86,154	△ 54,666	73,634
借入金等収入	400,000	0	0	0	0	△ 400,000	0	0	0
前受金収入	692,211	684,900	714,661	681,073	627,794	△ 7,311	29,761	△ 33,588	△ 53,279
その他の収入	348,182	126,233	294,942	221,051	146,822	△ 221,949	168,709	△ 73,891	△ 74,229
資金収入調整勘定	△ 750,594	△ 855,108	△ 795,398	△ 744,593	△ 790,654	△ 104,514	59,710	50,805	△ 46,061
前年度繰越支払資金	2,143,050	1,683,916	1,590,629	1,634,699	1,841,040	△ 459,134	△ 93,287	44,070	206,341
収入の部合計	5,250,444	4,231,163	4,433,509	4,640,030	4,973,209	△ 1,019,281	202,346	206,521	333,179

支出の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対前年度増減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
人件費支出	1,544,318	1,785,711	1,734,051	1,740,272	1,876,868	241,393	△ 51,660	6,221	136,596
教育研究経費支出	388,058	397,278	420,893	436,623	426,108	9,220	23,615	15,730	△ 10,515
管理経費支出	259,028	229,268	186,931	195,626	247,618	△ 29,760	△ 42,337	8,695	51,992
借入金等利息支出	18,886	25,122	22,548	20,723	18,677	6,236	△ 2,574	△ 1,825	△ 2,046
借入金等返済支出	69,620	69,520	58,410	80,670	80,630	△ 100	△ 11,110	22,260	△ 40
施設関係支出	817,424	62,969	20,191	19,110	22,952	△ 754,455	△ 42,778	△ 1,081	3,842
設備関係支出	379,246	71,091	134,049	91,116	136,496	△ 308,155	62,958	△ 42,933	45,380
資産運用支出	21,363	30,872	21,372	21,378	71,376	9,509	△ 9,500	6	49,998
その他の支出	212,331	199,916	315,503	245,525	174,146	△ 12,415	115,587	△ 69,978	△ 71,379
資金支出調整勘定	△ 143,746	△ 231,213	△ 115,138	△ 52,053	△ 133,000	△ 87,467	116,075	63,085	△ 80,947
次年度繰越支払資金	1,683,916	1,590,629	1,634,699	1,841,040	2,051,338	△ 93,287	44,070	206,341	210,298
支出の部合計	5,250,444	4,231,163	4,433,509	4,640,030	4,973,209	△ 1,019,281	202,346	206,521	333,179

#### ロ. 消費収支計算書 推移表

(単位 千円)

収入の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対前年度増減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
学生生徒等納付金	1,694,207	1,757,519	1,822,056	2,042,307	2,273,693	63,312	64,537	220,251	231,386
手数料	43,283	41,715	48,392	51,658	49,606	△ 1,568	6,677	3,266	△ 2,052
寄付金	15,048	78,033	20,842	20,739	22,140	62,985	△ 57,191	△ 103	1,401
補助金	569,098	539,246	643,283	698,269	700,967	△ 29,852	104,037	54,986	2,698
国庫補助金	199,482	176,222	259,999	327,449	313,951	△ 23,260	83,777	67,450	△ 13,498
地方公共団体補助金	369,455	362,964	383,224	370,760	386,956	△ 6,491	20,260	△ 12,464	16,196
その他の補助金	161	60	60	60	60	△ 101	0	0	0
資産運用収入	7,242	6,369	5,744	5,540	4,713	△ 873	△ 625	△ 204	△ 827
資産売却差額	0	0	200	160	363	0	200	△ 40	203
事業収入	18,621	15,197	17,158	13,848	10,638	△ 3,424	1,961	△ 3,310	△ 3,210
雑収入	76,275	167,245	80,217	25,551	99,194	90,520	△ 87,028	△ 54,666	73,643
帰属収入合計	2,424,224	2,605,324	2,637,892	2,858,072	3,161,314	181,100	32,568	220,180	303,242
基本金組入額合計	△ 525,916	△ 144,388	△ 159,510	△ 187,569	△ 232,466	381,528	△ 15,122	△ 28,059	△ 44,897
収入の部合計	1,898,308	2,460,936	2,478,382	2,670,503	2,928,848	562,628	17,446	192,121	258,345

支出の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対前年度増減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
人件費	1,545,553	1,767,696	1,734,640	1,740,670	1,867,521	222,143	△ 33,056	6,030	126,851
教育研究経費	565,901	617,192	646,332	669,621	657,810	51,291	29,140	23,289	△ 11,811
管理経費	287,958	258,218	215,956	225,944	277,888	△ 29,740	△ 42,262	9,988	51,944
借入金等利息	18,886	25,122	22,548	20,723	18,677	6,236	△ 2,574	△ 1,825	△ 2,046
資産処分差額	44,661	47,901	19,659	5,679	3,480	3,240	△ 28,242	△ 13,980	△ 2,199
徴収不能額	4,923	7,530	6,440	5,884	7,374	2,607	△ 1,090	△ 556	1,490
徴収不能引当金繰入額	1,000	505	54	276	359	△ 495	△ 451	222	83
消費支出の部合計	2,468,882	2,724,164	2,645,629	2,668,797	2,833,109	255,282	△ 78,535	23,168	164,312
当年度消費収入超過額	0	0	0	1,706	95,739	0	0	1,706	94,033
当年度消費支出超過額	570,573	263,228	167,247	0	0	△ 307,345	△ 95,981	△ 167,247	0
前年度繰越消費支出超過額	2,188,923	2,759,497	3,019,476	3,186,723	3,185,017	570,574	259,979	167,247	△ 1,706
基本金取崩額	0	3,248	0	0	986	3,248	△ 3,248	0	986
翌年度繰越消費支出超過額	2,759,497	3,019,476	3,186,723	3,185,017	3,088,292	259,979	167,247	△ 1,706	△ 96,725

帰属収支差額	△ 44,658	△ 118,840	△ 7,737	189,275	328,205	△ 74,182	111,103	197,012	138,930
--------	----------	-----------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------

## ハ. 貸借対照表 推移表

(単位 千円)

資産の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対 前 年 度 増 減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
固定資産	9,993,286	9,873,211	9,777,279	9,653,229	9,630,234	△ 120,075	△ 95,932	△ 124,050	△ 22,995
有形固定資産	9,801,797	9,652,509	9,542,404	9,373,259	9,262,796	△ 149,288	△ 110,105	△ 169,145	△ 110,463
土地	2,530,862	2,530,862	2,530,862	2,530,862	2,530,862	0	0	0	0
建物	5,774,740	5,696,662	5,587,074	5,475,495	5,368,222	△ 78,078	△ 109,588	△ 111,579	△ 107,273
その他の有形固定資産	1,496,195	1,424,985	1,424,468	1,366,902	1,363,712	△ 71,210	△ 517	△ 57,566	△ 3,190
その他の固定資産	191,490	220,703	234,875	279,970	367,437	29,213	14,172	45,095	87,467
流動資産	1,775,737	1,777,814	1,768,732	1,894,549	2,186,039	2,077	△ 9,082	125,817	291,490
現金預金	1,683,916	1,590,630	1,634,699	1,841,040	2,051,338	△ 93,286	44,069	206,341	210,298
その他の流動資産	91,821	187,184	134,033	53,509	134,701	95,363	△ 53,151	△ 80,524	81,192
資産の部合計	11,769,024	11,651,025	11,546,011	11,547,779	11,816,272	△ 117,999	△ 105,014	1,768	268,493

負債の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	対 前 年 度 増 減			
						(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
固定負債	1,447,559	1,371,134	1,291,053	1,210,821	1,123,634	△ 76,425	△ 80,081	△ 80,232	△ 87,187
長期借入金	1,017,670	959,260	878,590	797,960	717,330	△ 58,410	△ 80,670	△ 80,630	△ 80,630
その他の固定負債	429,889	411,874	412,463	412,861	406,304	△ 18,015	589	398	△ 6,557
流動負債	960,583	1,037,850	1,020,654	913,379	940,854	77,267	△ 17,196	△ 107,275	27,475
短期借入金	69,520	58,410	80,670	80,630	80,630	△ 11,110	22,260	△ 40	0
その他の流動負債	891,063	979,440	939,984	832,749	860,224	88,377	△ 39,456	△ 107,235	27,475
負債の部合計	2,408,142	2,408,983	2,311,707	2,124,199	2,064,488	841	△ 97,276	△ 187,508	△ 59,711

基本金の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
第2号基本金	140,000	160,000	180,000	200,000	220,000	20,000	20,000	20,000	20,000
第4号基本金	160,000	160,000	160,000	160,000	198,500	0	0	0	38,500
基本金の部合計	12,120,378	12,261,518	12,421,028	12,608,597	12,840,077	141,140	159,510	187,569	231,480

消費収支差額の部 科 目	(A) 19年度	(B) 20年度	(C) 21年度	(D) 22年度	(E) 23年度	(B)-(A) 20年度	(C)-(B) 21年度	(D)-(C) 22年度	(E)-(D) 23年度
消費収支差額の部合計	△ 2,759,497	△ 3,019,476	△ 3,186,723	△ 3,185,017	△ 3,088,292	△ 259,979	△ 167,247	1,706	96,725

負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	11,769,024	11,651,025	11,546,011	11,547,779	11,816,272	△ 117,999	△ 105,014	1,768	268,493
------------------------	------------	------------	------------	------------	------------	-----------	-----------	-------	---------

## 4.学校法人会計の特徴や企業会計との違い等の説明

### 計算書類（決算書）

国または地方公共団体から経常費補助金の交付を受ける学校法人は、私立学校振興助成法の定めにより「学校法人会計基準」に従い、会計処理を行い、計算書類を作成し、公認会計士または監査法人による監査を受けて所轄庁に届け出ることが義務づけられています。

「学校法人会計基準」に定められている計算書類は、資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表です。また、私立学校法によりこれらの他に財産目録、事業報告書を作成することになっています。

#### イ) 資金収支計算書

##### 【目的・特徴】

資金収支計算書の目的は、学校法人会計基準（以下「基準」という）第6条で、①当該年度の諸活動に対するすべての収入・支出の内容明らかにすること、②当該年度において現実に収納および支払った支払資金のてん末を明らかにすること、と明示されています。

お金の動きをすべて網羅した、いわゆるキャッシュ・フローであるため、収入には学生生徒等納付金、手数料、補助金等のほか、借入金、前受金、貸付金回収収入等が含まれ、支出では人件費、教育研究経費、管理経費、施設関係経費、設備関係経費等のほか、借入金等返済支出、資産運用支出、貸付金支払支出等が含まれます。したがって、資金の動きを伴わない収入（現物寄付）や支出（減価償却費など）は含まれません。

このように、当該年度の諸活動にともなう資金の動きに対応して計上するわけですが、同時に本計算書の作成目的でもある年度末の支払資金の残高との整合性を確認するためには、固有の調整が必要となります。これを「調整勘定」といい、本計算書の最も特徴的な部分です。

#### ロ) 消費収支計算書

##### 【目的・特徴】

消費収支計算書の目的は、「基準」第15条で、当該年度の消費収入および消費支出および均衡の状態を明らかにすること、と明示されています。この計算書は経営状況を示すものであり、その目的は企業の損益計算書のように利潤の多寡を測定することにあるのではなく、消費収入と消費支出の内容および収支の均衡の状態を明らかにすることにあります。

- ・ 帰属収入＝学生生徒納付金、補助金などの学校法人の負債とならない収入
- ・ 消費収入＝帰属収入－基本金に組み入れる額＝施設設備拡充などへの充当額
- ・ 消費支出＝人件費、消耗品費、光熱水などの消費する支出

当該年度の経費としての支出のみが計上され、多年度にわたって利用される耐久的な資産等の購入は、コスト（費用）とは考えられないとして省かれます。しかし、それらの施設・設備・備品は、教育・研究等に長期にわたって使用されるので、当期分の費用が減価償却費として消費支出に計上されます。また、人件費のうち、資金収支計算書に計上された当該年度の退職金支出に代えて、退職金支払のために積み立てられる退職給与引当金繰入額が計上されます。

- ・ 帰属収支差額＝帰属収入－消費支出＝純資産の増加又は減少
- ・ 基本金＝取得した施設設備(1号)＋施設設備の将来取得に向けた先行組入れ(2号)＋各種基金(3号)＋運転資金(4号)＝帰属収入のうち、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべき額として決定した金額

#### ハ) 貸借対照表

##### 【目的・特徴】

当該年度末における学校法人の資産、負債の内容、純資産(資産－負債)の額を明らかにします。また、基本金(維持すべき金額)に対する純資産の過不足状態を消費収支差額として表します。

### 財 産 目 録

貸借対照表の資産や負債について、具体的内容を表したものです。学校法人が所有する土地や建物の面積、図書の冊数などを知ることができます。